

子どもたちの様子と今月のねらい

3歳児 うさぎ組

暑さが少しずつ和らいで、戸外遊びが楽しい季節になってきました。先日初めて散歩を行ったときは、川に生き物がいないかのぞき込んだり、草花を見付けたりして、楽しみながら歩きました。園では、自分なりに『強い生き物』『速い生き物』になったつもりで先生を追いかけることを繰り返し楽しみ、体を動かして遊んでいます。



<今月のねらい>

- 保育者や他の幼児と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。
- 保育者や他の幼児がしていることに興味をもち、自分から関わろうとする。
- 遊びを楽しむ中で、自分の思いを動きや言葉で保育者や周りの幼児へ伝えようとする。

<家庭との連携>

朝晩は肌寒さを感じますが、日中は暖かいです。子どもたちが肌で風を感じ、心地良い気候の中で過ごすことを楽しめるように、薄着で登園しましょう。また、運動会に向けて、走る遊びが楽しくなっていきます。よく脚を動かして遊べるように、半ズボンを着用しましょう。

4歳児 くま組

日中暑さを感じたので、ホールで体を動かす活動をしました。「トンボのぬがね」のピアノ伴奏に合わせてトンボになって動いたり、折り返しリレーをしたりして、学級のみんなで一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じています。

遊びの中で、「〇〇しない?」と友達を誘って一緒に遊び、「～しようよ。」「いいね。」などのやり取りをし、友達と関わって遊ぶ姿が増えてきています。一方「話しかけても友達が聞いてくれない」と困ったことを訴えてくるようになりました。互いの思いをよく聞き確かめて橋渡しをすることで、自分の思いを伝えたり、相手の思いにも気付いたりするように支えています。

<今月のねらい>

- 保育者や友達と一緒に思い切り体を動かしていろいろな運動遊びをする楽しさを味わう。
- 自分のやりたいことや思ったことを言葉や動きで表しながら、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- 園生活に必要なことに気付き、自分から進んでしまうとする。



<家庭との連携>

9月から短時間保育の降園時刻が変わり、保育時間が長くなつたことで、戸外で遊ぶ時間や学級のみんなで体を動かして遊ぶ時間が増えました。日中体を動かすと、子どもたちは汗びっしょりです。気候や活動に応じて衣服を調節していきます。着替えの補充をよろしくお願ひします。

キッズビューを使った登降園が始まります。時間を守り、時間に遅れないようにしましょう。

5歳児 そう組

2学期が始まって1か月が経ちました。暑さのため園庭に出られない日もありますが、ホールを使い、体を動かして遊ぶ楽しさを十分に感じているところです。宝捕りでは、相手の動きに応じて体の動きを調整したり、勝ったチームの動きや作戦の良さに気付き取り入れようとしたりなど、「勝ちたい！」という思いから、いろいろな動きがあらわれています。今月は、そのような思いや姿を受け止めながら運動会に向けた取り組みを進め、満足感や達成感を味わえるよう支えていきます。



＜今月のねらい＞

- 運動会に向けて学級の友達と取り組む中で一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、満足感や達成感を味わう。
- できた喜びやうまくいかない悔しさを感じながら、最後まで諦めずに取り組もうとする。
- 生活や遊びに見通しをもち、友達と一緒に取り組んでいこうとする。

＜家庭との連携＞

運動遊びを楽しむ中で、「勝って嬉しい」「負けて悔しい」という感情に触れています。降園後には、ご家庭で「今日負けちゃったんだ…」「本当はこうしたかったんだ…」という声が聞こえてくるかもしれません。チームの仲間と力を合わせて活動に取り組む中で、葛藤経験にも出合います。ご家庭では、お子さんの思いをじっくりと聞き、気持ちを切り替えて、次に頑張ろうという気持ちがもてるよう励ましの言葉やあたたかい応援の声掛けをお願いします。

ほしグループ 長時間保育

夕方も日が暮れるのがはやくなり、夏の終わりを感じます。涼しい風に誘われて、トンボも園庭に遊びにくるようになりました。ほしグループではセロファンを使って、みんなでキラキラのトンボを作り、みんなの部屋の壁に飾りました。そのような製作活動や好きな遊びの中で、「やってみたいから、教えて！」と、年上の幼児に教わったり、「仲間に入れて！」と、一緒に遊んだりする姿も見られ、周りの幼児の姿に刺激を受けながら、遊びが少しずつ広がってきています。

今月は、気持ちの良い季節の中で、体をたくさん動かして遊んでいきます。そして、秋という季節を身近な自然の中で感じられるよう、製作や遊びの中に自然を取り入れていきたいと思っています。どんぐりや落ち葉など、どこかで秋を見付けたときは、ぜひ、園にもお持ちください。

